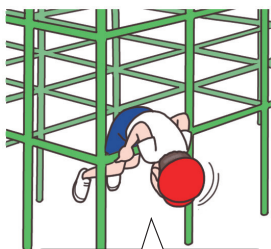


資料② 「固定施設を使った運動遊びの遊び方の工夫の例」



工夫した遊び方を友達に伝えよう。友達に教えてもらった遊び方の工夫を試してみよう。

ジャングルジム



前に回って下りることができたよ。



ジャングルジムでも前に回ることができてすごいね！ 怪我をしないように棒をしっかり握りましょう。

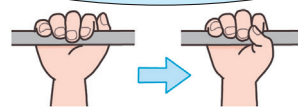


腕で体を支えられたよ。

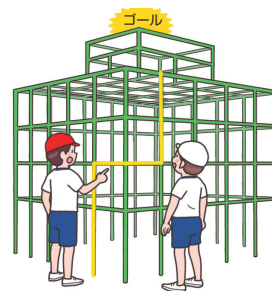


腕の力で体を支えていてすごいね！ 次はできるだけ長く支えてみよう。いくつまで数えることができるか試してみよう。

固定施設の棒は、親指が棒の下側になるように握りましょう。



お試し・みるみるタイム



コースを決めて友達と一緒にゴールをめざすよ。

コースを決めたら楽しそうだね。



1人よりも友達と一緒にだともっと楽しく遊べるね！ 競争ではなく、安全にゴールをめざしましょう。

雲梯



雲梯の横を握って進むことができたよ。



雲梯の横を握って横向きに進むのは新しい遊び方だね！ 落ちないように雲梯を正しく握って取り組みましょう。



1つとばしで進むことができたよ。



1つとばしをすると速く進むことができてすごいね！ 最後まで1つとばしで進めるかチャレンジしよう！

お試し・みるみるタイム



友達と片手じゃんけんをしたら面白かったよ。

私も友達と雲梯でじゃんけんしてみたいな。



雲梯でも友達とじゃんけんをして遊べたね！ もっと人数を増やして遊べるかな？

登り棒



ブランコ
みたいで
楽しいよ。



ブランコみたいに大きく体を
振ることができたね！
落ちないように登り棒を正し
く掴んで組みましよう。



隣の棒に
渡ることが
できたよ。



隣の棒に渡ることがで
きてすごいね！ 端か
ら端まで渡ることがで
きるかな。

友達に遊んでいる様子を見てもらうことで、工夫した遊
び方を友達に伝えたり、友達のよい動きを見付けたりす
ることができます。慣れてきたら「〇〇を工夫するから
見てね」「〇〇の所がおすすめだよ」などと伝えてから
行くと、遊び方の工夫がよく伝わります。



お試し・みるみるタイム



登り棒でも友達
とじゃんけんし
て遊べたよ。

雲梯でじゃんけんしたら
楽しかったから、登り棒
でも試してみよう。



登り棒でも友達とじゃんけ
んができたね！ もっとた
くさんの友達とじゃんけん
をしてみよう。

肋木



肋木を
使って逆
さ姿勢に
なれたよ。



肋木を使うと逆さ姿勢に
なりやすいね！
下るときは足を1段ず
つ下ろすようにしよう。



片手片足で
体を支える
ことがで
きたよ。



格好いいポーズを考え
たね。もっとたくさんのポ
ーズを考えよう。

友達と足じゃんけん
をして楽しんだよ。



お試し・みるみるタイム



隣の肋木に渡
ることがで
きたよ。

隣の肋木に渡る
ことは僕にもで
きそう！



友達と一緒に端から端まで
渡ってみよう。

平均台



輪の中に
着地する
よ。



両手両足を使って
渡ってみよう。

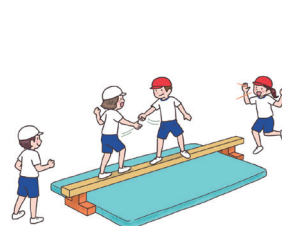


輪の中にピタッと着地
できるとうれしいね！
膝をしっかりと曲げて
着地するといいね。



両手両足を使うと平均
台から落ちにくくなっ
ていいね！

お試し・みるみるタイム



友達とじゃん
けんをしたら
面白かったよ。

私も友達と一緒に
遊んでみたいな。



人数を増やしたらもっと
楽しめそうだね！

子供が工夫した遊び方をカードにしていきます。「まわる」「よこにすすむ」などの工夫したポイントを言葉にして称賛し、学級全体に広げていくようにします。そうすることで、学級全体に、「もっと遊び方を工夫したい」という思いが広がります。

発見カードは黒板に貼って、子供がすぐに分かるようにするとよいでしょう。

じゃんぐるじむ

うんてい

のぼりぼう

たのしいあそびかた

はっけんかあど



まわる

はっけんかあど



うてで ささえる

はっけんかあど



よこに すすむ

はっけんかあど



いっことばし

はっけんかあど



ぶらんこ

はっけんかあど



よこに すすむ

掲示板や画板などを使用し、固定施設のそばに掲示すると、より分かりやすいです。